

- 【題材名】 第3学年 社会科公民分野「つながる私たちと世界」
- 【内容】 Googleサイトに提示した資料から情報を読み取り、班の話合い活動を通して、Jamboardにまとめる。
- 【使用アプリ】 Googleサイト、Jamboard
- 【事例紹介】 教師が用意した資料を基に、生徒が社会に見られる課題を把握し、議論したり、まとめたりする学習を行う。具体的な事例を資料として用意し、生徒に提示することで、主体的・対話的な学びを充実させる。

### ①資料 Googleサイトに授業課題に関する情報を提示

ホーム | グローバル化の教育 進化する人工知能と変わる社会 遠く少年高野社会 暮らしの中の文化



### ☆Googleサイトのメリット

教科書や資料集の資料と異なり、資料の解説がないため、話し合い活動を通して生徒の思考力を育てることができます。



スポーツ選手



日本で活躍する外国人



### ②班活動 Jamboardにまとめる

あらかじめ班の番号を示した付箋を用意しておくことで、生徒はスムーズに意見を入力できます。  
代替案として、Googleスライドにまとめる方が効果的な授業もあると思います。

### グローバル化のメリット、デメリットを考えよう

メリット (ピンク付箋)		デメリット (青付箋)	
1 人手不足解消・外国人との交流の機会が増える	日本と外国の関係がより良い方向に進む。	2 文化の違いや考え方で伝わらないからコミュニケーションが難しい	4. 考え方や言葉の違い 外国企業との競争
5 人手不足解消・他国の人と繋がれる、仲良くなる・外国語の勉強になる	7 資源の少ない日本が海外に進出できる	・考え方の違いによるトラブル・言葉の壁によってうまく伝わらない	外国人への指導が大変。⇒トラブルになることも・・・

【解説】 Googleサイトはホームページ作成アプリですが、簡単に作成できる点から社会科の資料集の役割を果たすことができます。教科書に依らず、課題探究的な授業が作成しやすいため、課題を追究したり、解決したりする学習をより一層、充実させることができます。

(教育委員会主幹講評) はじめて、Googleサイトが登場しました。必要な画像やグラフだけを資料提示するツールとして活用し、一人一人がJamboardにそれぞれのメリット・デメリットをまとめる。付箋も色分けされていて直感的に理解できる分かりやすい資料に仕上がっています。デジタルでは画面が変わると見えなくなりますが、学習系のプリンターでカラー印刷し掲示することにより、更に意見の共有が図れますね。先生方の創意工夫で、ICTの活用の幅が広がってきています。